審査請求書

年　　月　　日

　　　豊田市長　　様

審査請求人　（住所）

（氏名）

（連絡先）　　　－　　　－　　　（電話番号）

　　次のとおり審査請求をします。

　１　審査請求に係る処分の内容

　２　審査請求に係る処分があったことを知った年月日

　３　審査請求の趣旨

　４　審査請求の理由

　５　処分庁の教示の有無及びその内容

　６　証拠書類等として、次の書類を提出します。（ある場合）

# 〔記載例〕

|  |
| --- |
| 審査請求書（注１）○年○月○日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（審査請求年月日）　　　（審査庁）（注２）　様　審査請求人　（住所）Ａ県Ｂ市Ｃ町５０番地（氏名）○○　○○（連絡先）　XXXX-XX-XXXX（電話番号）　　　次のとおり審査請求をします。　　１　審査請求に係る処分の内容（処分庁）の○年○月○日付けの審査請求人に対する○○に関する処分（当該処分の文書番号がある場合は併せて記載することが望ましい）（注３）　　２　審査請求に係る処分があったことを知った年月日　　　　　　○年　　○月　　○日　３　審査請求の趣旨（注４）「１記載の処分（のうち○○に関する部分）（注５）を取り消す」との裁決を求める。　　　４　審査請求の理由（例）　　（１）　（処分に至る経緯等を記載の上）（処分庁）から１に記載する処分を受けた。　　（２）　（処分庁は）、その理由を、･･･････のためとしている。　　（３）　しかしながら、本件処分は、･･･････であるから、○○法第○条の規定に違反しており、違法である。　　（４）　本件処分により、審査請求人は、･･･････（法的権利又は利益）を侵害されている。　　（５）　以上の点から、本件処分（のうち○○に関する部分）（注５）の取消しを求めるため、本審査請求を提起した。　　５　処分庁の教示の有無及びその内容　　　「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して３月以内に、行政不服審査法（平成２６年法律第６８号）第２条の規定により、（審査庁）に審査請求をすることができます」との教示があった。　６　証拠書類等として、次の書類を提出します。（ある場合）　　　　○○○○○○　１通（注６、７）　 |

注１　審査請求書の提出部数は、処分庁等と審査庁が異なる場合（処分庁等が事業管理者、消防長、保健所長及び社会福祉事務所長の場合）は、正副２通。処分庁等と審査庁が同じ場合（前記以外）は、正本１通。

注２　審査庁は、豊田市長や豊田市教育委員会など、審査請求先となる豊田市の行政庁を記載すること。

注３　処分の特定に問題がない場合には、「（処分の決定書等の文書番号）の処分」という記載をすることも差し支えない。

注４　処分の取消しを求める審査請求なのか、それ以外の審査請求なのかを記載する。

注５　括弧書きは、処分の一部の取消しを求める場合に記載する。

注６　審査請求に係る処分の通知書の写しを添付する場合は、こちらに記載する。

注７　添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等がある。